

西保育園父母の会が命の大切さを伝える

2/7
金



▲聴診器でお友だち命の音を聞く

西保育園 父母の会役員で、医療従事者、保育園関係に従事する4名が、園児たちに『命の大切さ』を4つの話に分けて伝えました。

命には音があると教わった園児たちは、聴診器でお友だちの心臓の音を聞きました。また、食べ物にも命があり、「いただきます」と感謝こめていただくこと。続いて「自分だけの大事なところ」では、プライベートゾーンの知識を伝えました。最後は「命の誕生の話」。お母さんのお腹の中で命が生まれ、10か月かけて育ち誕生します。みんなも命を大切にしてくださいと話かけました。



▲大切な命の重みを抱っこ

下小口ちとせ会 仲間と一緒に楽しい時間

1/23
木

下小口学共下小口ちとせ会が、「憩いの演芸会」を開催しました。今回の演目は、漫談・落語・歌謡



▲中野金弘さん



ショーです。漫談は大口町にお住まいの中小路歌麿こと中野金弘さんが、脳トレ体操を取り入れた軽快なトークで会場を楽しませてくれました。

落語は、鳩吹亭 小寿慶こと北野信義さんが身振り手振りを交え斬を披露し、会場を笑わせてくれました。

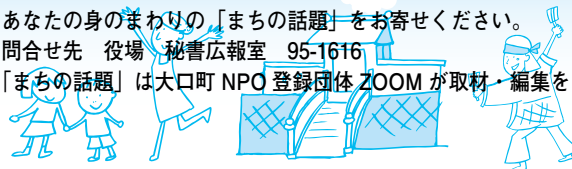
歌謡ショーでは、ソプラノ歌手長江希代子さんが歌う春のメロデーを聴いたあと、童謡と一緒に歌いました。初めは小さな声でしたが、歌のレッスン後は発声もよく、表情も豊かになったと合格点をいただき、参加者全員で楽しい時間を過ごしました。



▲長江希代子さん



▲北野信義さん



南地域自治組織 防災講演会



ほほえみプラザで、「向こう三軒両隣」が救う地域づくり」と題し、南地域自治組織の防災講演会が開かれ、約80名が参加しました。

歴史民俗資料館 西松学芸員をお招きし、1959年（昭和34年）に伊勢湾台風を経験した3名の方をパネラーとして、本町での被害状況から実際の経験談をとおし、災害の怖さと近所のありがたさについてお話を聞くことができました。

後半の講演会「発災時に生きるつながり」では、知多市南粕谷コミュニティから講師をお招きし、みんなが顔見知りになり、気になることが気軽に話せる関係性が大切で、それがつながりとなり非常時がやってきたときに大きな力となることを伺いました。

最後に、各グループに分かれ、講演の感想や、防災・福祉・防犯の視点から地域力を高める取り組みについて意見交換がされました。



1/18
土

子ども会 紙ひこうき大会



▲会場の中央公民館集会室で



▲江口叶泰さん



▲江口結都さん



▲佐竹 努さん



▲菊池絆斗さん



▲堀 陽太さん

- 中央公民館集会室にて、紙ひこうき大会が開催され、86組249名の方が参加しました。
- よく飛び紙ひこうきを研究して大会に参加した子どもたちも多く、3部門で新記録が出ました。
- 次回は、8月に開催予定です。ぜひご参加ください。
- 未就学児の部
- 1位 江口叶泰さん（豊田）
 - 2位 藤田 唯さん（さつきヶ丘）
 - 3位 川端かすみさん（上小口）
- 1年生・2年生の部
- 1位 菊池絆斗さん（大屋敷）
 - 2位 江口結莉さん（豊田）
 - 3位 三輪新太さん（下小口）
- 3年生・4年生の部
- 1位 江口結都さん（豊田）
 - 2位 川崎郁弥さん（下小口）
 - 3位 齋藤 巧さん（河北）
- 5年生・6年生の部
- 1位 堀 陽太さん（大屋敷）
 - 2位 秋田孝仁さん（余野）
 - 3位 伊藤晃大さん（余野）
- 中学生以上の部
- 1位 佐竹 努さん（秋田）
 - 2位 小澤尚記さん（秋田）
 - 3位 山本貴文さん（さつきヶ丘）

1/19
日



ボクシング全国大会に出場

名古屋大橋ボクシングジムに所属する、大口中学校2年生の山口蒼生さんが第4回全日本UJフレッシユボクシング大会東海ブロック予選(51kg級)で優勝し、鈴木町長へ報告に訪れました。山口さんの将来の夢はオリンピック選手。3月末の全国大会に向け「練習の成果を発揮してがんばります」と意気込みを語りました。

鈴木町長は「夢を勝ち取れるよう、活躍を期待しています」と激励しました。

2/5
水



愛知県知事感謝状受賞

1月23日(木)、ドルフィンズアリーナにて、第72回愛知県社会福祉大会がおこなわれ、民生委員の渡邊弘和さん、中西房子さん、水谷由美さんが愛知県知事感謝状を受賞され、町長を表敬訪問されました。

長年に渡って、地域住民からの相談や乳幼児の家庭を訪問するドアノッキング事業、高齢者の見守りなど、地域福祉の推進に貢献した功績が認められ受賞されました。

1/27
月



多文化共生体験フェス

あいさつから始めよう～楽しく多文化体験～

申し込みが必要ですよ

オープニングでは、やさしい日本語劇団のコントで、どんな日本語がわかりにくいのかを楽しく知り、「やさしい日本語」について学ぶことができます。

他にも、多国籍料理の試食や世界の遊びを通じた多文化体験、習字体験や折り紙で日本文化体験、また「やさしい日本語」体験ゲームなど盛りだくさんです。楽しい多文化体験やおいしい料理の試食で、地域の仲間と交流しましょう。みなさまぜひご参加ください。

日時 3月16日(日) 午後1時30分から3時30分 (受付) 午後1時15分から

場所 憩いの四季 娯楽室

内容 **オープニング** やさしい日本語劇団によるコント

体験ブース 世界の遊び体験、多国籍料理試食、やさしい日本語体験ゲーム、日本文化体験

エンディング 子どもたちによる歌・踊りなど ※内容は変更する場合があります。

対象 国籍問わず、大口町および近隣にお住まいかお勤めの方 5歳以上(低学年までは保護者同伴)

定員 先着50名 **参加費** 無料 ※電話かメール、右記二次元コードでお申し込みください。

出展協力 日本語教室 Cereja カフェ、あいうえ Oguchi、大口町中地域自治組織 世代交流部会 ボランティア サラダボール Co.

主催 NPO 法人まちなっと大口、大口町 **企画** 多文化共生レインボー

問合せ先 NPO 法人まちなっと大口 ☎ 22-6642

